

NTT データグループで国内初 NTT データ ウェーブが ISO/IEC 27017:2015 に基づいた ISMS クラウドセキュリティ認証取得

株式会社NTTデータ ウェーブ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：豊田 充 以下、当社）は、NTTデータグループで国内初となる「ISO/IEC 27017:2015 に基づく ISMS クラウドセキュリティ認証に関する要求事項」（以下、ISMS クラウドセキュリティ認証）を取得いたしました。

当社が提供するクラウド基盤である『WaveNETMate マルチクラウドサービス タイプ CP』は、「ISMS クラウドセキュリティ認証」を取得し、高いセキュリティレベルを担保しておりますので、お客様に安心してご利用いただけます。

◆WaveNETMate マルチクラウドサービス タイプ CP について

当社が提供する『WaveNETMate マルチクラウドサービス タイプ CP』は、アマゾン ウェブ サービス（以下、AWS）の導入設計・環境構築・運用までを cloudpack（運営：アイルレット株式会社、本社：東京都港区、代表取締役：齋藤 将平）との協業によりトータルでサポートするサービスです。

◆ISO/IEC 27017:2015 について

ISO/IEC 27017:2015 は、ISO/IEC 27002:2013（情報セキュリティ管理策の実践規範）に基づく、クラウドサービスの提供及び利用に適用できる情報セキュリティ管理策のための指針を示した実践の規範です。本国際規格は、クラウドサービスプロバイダ及びクラウドサービスカスタマの両方に対して適用され、クラウドサービスのサプライチェーンによる情報セキュリティの実践を支援するものです。

◆ISMS クラウドセキュリティ認証について

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)は、ISMS クラウドセキュリティ認証のための新たな認証規格として策定しました。ISO/IEC 27017:2015 のガイドラインに規定されるクラウドサービスの情報セキュリティ管理を満たしている組織を認証する仕組みです。

◆認証概要

- ✓登録組織 : 株式会社 NTT データ ウェーブ
- ✓認証登録番号 : CLOUD 669027
- ✓認証規格 : JIP-ISMS-517-1.0
ISO/IEC27017:2015 に基づく ISMS クラウドセキュリティ認証に関する要求事項
- ✓認証登録範囲 : JIS Q 27001(ISO/IEC 27001) 認証登録番号 : IS 88431
cloudpack のクラウドサービスカスタマとしての利用に係る
ISMS クラウドセキュリティマネジメントシステム
2016 年 12 月 26 日付 適用宣言書（カスタマー編）第 8 版
- ✓認証機関 : BSI グループジャパン株式会社

✓初回認証登録日 : 2017年3月22日
✓有効期限 : 2019年11月19日

◆本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 NTT データ ウェーブ システム基盤事業部 ネットワークサービス部 岡本
email : netmate-info@nttd-wave.com

- * AWS は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるアマゾンの商標です。
- * Cloudpack は、日本におけるアイレット株式会社の商標です。
- * その他、文中における製品名、サービス名、会社名、団体名などは、各社の商標または登録商標です。